

**製品名: TSSK1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab19378**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TSSK1B SPOGA1 SPOGA4 STK22A
別名	
遺伝子 ID	83942.0
SwissProt ID	Q9BXA7
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

**背景**

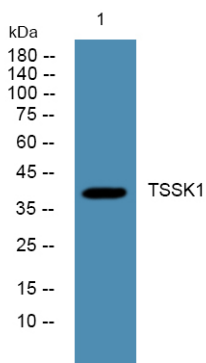
TSSK1 は、精巢で高発現するセリン / スレオニンキナーゼファミリーに属します (Hao et al., 2004 [PubMed 15044604])。[OMIM 提供、2008年3月],触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。補因子: マグネシウム。酵素調節: Thr-174 のリ

ン酸化によって活性化されますが、自己リン酸化によって活性化される可能性もあります。機能: 雄性生殖細胞の発達または成熟精子の機能におけるシグナル伝達経路に関与している可能性があります。PTM: 自己リン酸化されます。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。CAMK Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。、

## 研究分野

-

## 画像データ



U2OS 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、TSSK1 ウサギポリクローナル抗体を1:1000に希釈し、4°で一晩